

令和5年度 鳥取県文化芸術活動支援事業補助金 助成事業
【周年支援事業】

事業名	第50回記念山陰書人社展
日時	令和5年6月8日(木)～11日(日)
会場	鳥取県立博物館 第1・2展示室
実施者(団体)	山陰書人社
補助金額	100 千円

山陰書人社は、毎年展覧会を開催するとともに、10年ごとに記念展を開催している。

今回は、第50回の記念展として、県立博物館において、大作を目玉として、公募作品も募り、63点の作品を展示した。あわせて、若手の育成を目的として、県内の高校生9名の作品を展示した。また、記念誌を発刊するとともに、九州国立博物館館長島谷弘幸氏を招き、「現代の書道人が、追求すべきもの—不易流行」と題した講演会を開催した。

第2展示室には、大作14点を展示し、県内ではほかに例を見ない展示となり、多くの鑑賞者から称賛の声があった。

会期中に約1,520人の来場があり、「大きな作品、広い空間で迫力があった」、「それぞれ個性的で素晴らしく、書に向かう姿勢がよくわかりました」、「生命力あふれる高校生の作品に、今が凝縮され、素晴らしかった」といった感想があった。



令和5年度 鳥取県文化芸術活動支援事業補助金 助成事業
【周年支援事業】

事業名	ダンスポケット2023 秋（第45回）
日時	令和5年 9月3日(日) 午後3時開演
会場	とりぎん文化会館 小ホール
実施者(団体)	ダンスコング
補助金額	100千円

ダンスコングは、1978年に発足し、コンテンポラリーダンスグループとして、週1回の練習を行い、その成果を年1回の公演で広く発表してきた。毎回、ダンスコングの作品と、それぞれのメンバーが関わっている、年齢、障がいなど様々な個性を持つダンスグループの作品を発表している。45回目の記念公演となった今回は、東京等で活躍中のプロのダンサーに振付を依頼し、ともに踊る企画も行った。

出演者は、障がいのある人とない人が半々くらい、年齢も10～80代と幅広く、年齢・性別・障がいの有無に関係なく、ともに創り踊るオリジナル作品が上演された。フィナーレでは、客席の皆さんもステージに招き、出演者とともに「花は咲く」を踊り、会場が一体となった。

約150人の来場があり、鑑賞者からは「世界観がすごくて見入ってしまいました」、「身体全体で表現することは素晴らしいことだと改めて感じました」といった感想があった。

